**令和７年度版学習資料「一家に１枚」　企画案**

（応募用紙）

|  |
| --- |
| **１．テーマ名　及び　副題** |
|  |
| **◇（テーマの説明）※１００字以内** |
| **＜重視する分野＞への該当　※以下から選択し１～３の番号を右に記載**１．防災科学技術（自然災害のメカニズム解明や防災・減災に関する科学技術）２．量子技術（量子力学に基づく量子の性質を積極的に操作・制御、利活用する量子コンピュータ、量子センシングなどの技術）３．上記以外の分野で、昨今の社会情勢や、科学技術・イノベーション政策の動向等を踏まえ、令和７年度に制作することが相応しいもの |  |
| **１－２．令和7年度に制作する理由（合計３００字以内）** |
| **◇政策上の意義** |
| **◇「令和7年度」に制作する必要がある理由（周年など）** |
| **２．監修チーム体制**※**博士後期課程学生などの若手研究者については、所属末尾に＜若手＞と記載してください。****※科学コミュニケーションに関する知見を持つ者については、所属末尾に＜科コミ＞と記載してください。****※教育現場における知見を有する方、デザイン等に関する専門的知識を有する方については、所属末尾に（現役教師）（Webデザイン実務経験者）などの形で記載してください。****※略歴等に関し、公開されているURLがない場合、別途ご提出ください。** |
| **役割（代表者、監修者、制作者　等）** | **氏名または組織名** | **現所属** | **略歴等URL（researchmap等）** |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| **３．実施体制についての補足**（本企画の実施にあたり組織としての関与はどの程度あるかなど、制作を進める上での体制について上記以外の事項をご記入ください。） |
|  |
| **４.科学技術コミュニケーションに関する実績**監修チームのメンバーの、これまでの科学技術コミュニケーションに関する主要な実績をご記入ください（参考資料別添可） |
|  |
| **５.その他　特記事項**※制作後の学習資料「一家に１枚」及び科学技術週間についての広報について、主体的な提案がある場合は本欄に記載してください。※対象年齢の子供を中心とした一般聴衆の意見を聞く機会について具体的な提案がある場合は本欄に記載してください。 |
|  |
| **６．連絡先（原則として監修チーム代表者の連絡先を想定しています）** |
| （組織名）（部署名）（氏名）（電話）（E-mail） |

* 選考結果については、上記連絡先に連絡いたします。また、選考前に別途資料を求める場合もありますので、連絡先は必ず御記入願います。